

生活支援コーディネーターだより

きずな

生活支援コーディネーターは生活上の「困った」や「社会貢献したい」方の相談に応じています。住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、お手伝いをする仕事です。

お問い合わせは、
高槻市社会福祉協議会まで

TEL : 072-676-9052
FAX : 072-661-9113

令和3年

9月発行



令和3年4月より、生活支援コーディネーターの事務所が変わりました！

法人の統合により、高槻市水道部庁舎の4階に事務所が移転となりました。連絡先は下記の通り変わりましたので、よろしくお願いいたします。

【新しい連絡先】

〒569-0067 高槻市桃園町4-15

電話 (072) 676-9052

FAX (072) 661-9113

部署名も変わり、
地域福祉課→地域共生推進課
となりました



「作品展 ～私の生きがい～」を社協のYouTubeチャンネルに投稿しました！



コロナ禍で地域の行事が減り、「趣味で作った作品を披露する場所がなくなった」「披露する場がないので、意欲が上がらない」といった声を耳にするようになりました。

そこで、生活支援コーディネーターとして何か出来ることがないかと考え、対面ではなくオンラインという形での新たな「作品展」をやってみることにしました。

今回完成したのが、「作品展 ～私の生きがい～」です！

制作にあたり高槻中央地域包括支援センター協力の元、包括の利用者さんの中から、「協力出来る」という方の絵や書道等の作品を撮影し、写真を集めて制作しています。動画内では写真だけでなく、作品にまつわるエピソードも紹介しています。

完成した動画は高槻市社協のYouTubeチャンネルに投稿し、様々な方に見ていただけるものになりました。

※裏面では動画にご協力いただいた方にインタビューをすることができましたので、紹介します。



裏面



「書道が生きがい」という野木さんにインタビューしました



現在81歳。60代から書道を始め、現在も自宅近くの教室に通う等、日々取り組んでいます。

書道を始めたきっかけを教えてください

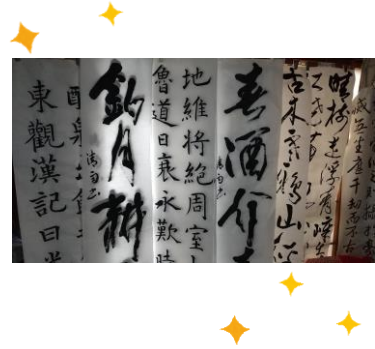
⇒仕事を辞めた時、時間が出来て何かしたいと思いました。幼い頃に兄弟が字が上手くて、自分も上手く書けるようになりたかったことを思い出し、この機会に書道を始めようと思いました。

書道始めてみて心境に変化はありましたか

⇒書道始めてから、生活に張りが出るようになりました。教室に行くと同年代の仲間もいて楽しいし、一緒に頑張れる人がいるのは良いですね。上手く書けた時は嬉しい！

今後挑戦してみたいことはありますか

⇒次の段位が師範で、今年に取れる予定です。師範の上の位も今後目指して、頑張っていこうと思っています。



インタビューを終えて…

いきいきとした表情で書道の話をしていた野木さん。野木さんにとって書道は、日々の楽しみの一つになっていると感じました。入賞した作品が冊子で紹介された際は、冊子を見ながら仲間と話をされるそうです。趣味を共有出来る仲間がいることも、趣味を継続出来るポイントになると感じました。



動画作成を通して、皆さんが趣味や特技を大事にしていることや、一生懸命に取り組む姿勢を感じることが出来ました。また、撮影に協力して下さった方が完成した動画を見て、新たな作品に取り組む意欲が出たそうです。

コロナ禍で対面での作品を披露する場が少なくなっている今、皆さんの興味や意欲を引き出せるような場作りを、生活支援コーディネーターとして今後も考えていきたいと思えます。

高槻市社協タッピーチャンネルについて

今回紹介した動画は、高槻市社会福祉協議会のYouTubeチャンネル「高槻市社協タッピーチャンネル」に載せています。是非ご覧になってください。

高槻市社協タッピーチャンネルのURL → <https://youtu.be/bybZLOmQ78E>
(又はYouTube内で「高槻 タッピー」と検索)

※右記QRコードをスマートフォン等で読み取って見ることも出来ます



YouTubeだけでなく、不定期ではありますが生活支援コーディネーターのブログも更新しています。コーディネーターの仕事内容や地域活動の様子等、紹介しています。YouTubeとあわせてご覧ください。(ブログは高槻社協のホームページ内にあります)